

県連・商工会等による支援の動き 9/15~9/21

9/21 茨城県・大洗町商工会などが復興商品券発行へ

東日本大震災で津波の被害を受けた大洗町と町商工会は20日までに、独自の復興支援策として20%上乗せした復興プレミアム商品券3000セット（1セット、1万円）を発行することを決めた。町は9月定例議会最終日の20日、一般会計補正予算案に急ぎよ補助金600万円を追加して提案し、原案の通り可決された。プレミアム商品券の発行は今年で4回目。商品券の販売は10月30日から。

同商工会によると、今回の商品券は額面千円券12枚つづりで1セットを1万円で販売、20%のプレミアムが付く。商品券はA券（1セットにつき8枚）が小規模事業者専用。B券（同4枚）が大型・小規模店兼用となっている。取扱店は商品券1枚につき10円を町に復興支援金として還元する。購入者資格は0町在住などの消費者。1人2セット（2万円）まで購入できる。商品券の有効期限は11月1日から来年1月31日まで。

9/20 岩手県内商工会、震災関連相談窓口等開設状況

陸前高田市：▼陸前高田商業振興協同組合「たかた商品券」払い戻し 30日まで10～14時（24、25日を除く土日祝日休み）商工会仮事務所。問い合わせは商工会55・3300へ▼岩手労働局出張相談会22日11～15時陸前高田商工会仮事務所

山田町：▼岩手労働局出張相談会21日11～15時 山田町商工会▼就職支援ナビゲーター出張相談 21日 11～14時 山田町商工会

9/20 鹿児島県・薩摩川内市商工会など災支援などを目的に商品券を発行へ

薩摩川内市商工会と川内商工会議所が、消費喚起と震災支援を目的にしたプレミアム商品券の発行を計画している。1冊1万円で千円のプレミアムつき。早ければ11月中旬にも販売を始める。

発行総額は5億5千万円で換金手数料の一部を義援金にする。市が約5550万円を補助する予定。

実現すれば、市内でのプレミアム商品券の発行は3年連続4回目となるが、義援金つきは初めて。正式に決まれば取り扱い店舗などを募集する。

計画では商品券は500円券が22枚つづりで1人10冊まで購入できる。5万セットすべてが売れば義援金は55万円になる

9/19 茨城県・那珂市商工会が義援金活動

那珂市商工会東支部額田青年部（久米秀人部長）が、8月20日に開催した「額田夕涼み会」の売上金および協賛金の一部とチャリティー貯金箱に寄せられた善意金10万3347円を「復興支援に役立てて」と寄託した。